安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や危険や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意：人が障害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容。

絵表示について

△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描れています。

⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 危険

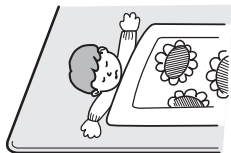
●低温やけどや脱水症状、熱中症を起こす恐れがあります。
比較的低い温度（40～60℃）でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。

次のような方がお使いの時は特に注意してください。
乳幼児、ご自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方や深酒・疲労の激しい方。

特に注意

ときどき体を動かすなど注意して使用してください。

●就寝用暖房器具として使用しないでください。
低温やけどの恐れがあります。

禁　止

●カバーをはずして使用しないでください。
低温やけどの恐れがあります。

禁　止

アフターサービスについて

シーズン始めのご使用には

次のことを点検し、異常の場合はお買上げの販売店に修理を依頼してください。
①コントローラー部の傷み。
②電源コードのすり切れ、傷み。
③本体のすり切れ、破れ。

お買上げから数シーズン（3～4年程度）たちましたら安全のために毎年使いはじめに点検（有料）を受けてください。

補修用性能部品について

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打切後最低6年間保有しています。
なお、カーペット本体の修理は、防水性や安全性確保のため交換修理（有料）となります。

製品の保証について

1 この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2 保証期間はお買いあげの日から1年間です。保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。修理のときは販売店へ持ち込みをお願いいたします。
くわしくは保証書をご覧ください。

3 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店にお問い合わせください。

4 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

愛情点検

★長年ご使用の電気暖房器の点検を!

ご使用の際、このようなことはありませんか	
	●スイッチを入れても、動かない時がある。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●ヒーター配線の重なり、ループ状、折りぐせが生じている。 ●その他の異常・故障がある。 ●本体を折りたたむ時にヒーター線が硬化して折れる音がする。

▷

ご使用中止	
	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

“故障”かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

状　　況	次の点をお調べください
暖かくならない	● 電源プラグが確実にさし込まれていますか？ ● ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ● こたつなど他の暖房器の温度調節は低めに設定されていますか？ ● ランプが消灯していませんか？ ● コントローラー部が座ぶとんなどでおおわれていませんか？ ● 運転開始から6時間以上経過していませんか？ （ランプが点滅していませんか？）
コントローラー部からカチッと音がする	● 温度調節機構が動作するときの音で、故障ではありません。

それでも具合の悪いときは、電源プラグを抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。故障のままお使いになったり、ご自分での修理は危険です。
お知らせいただきたいこと…………品名(　　　　　　)、形名(　　　　)故障のようす。

お客様へ……お買上げ日、販売店名を記入されますと、修理などのときに便利です。

お買上げ日	年　　月　　日
販売店名	☎(　　　)　　局　　番

電気カーペット　保証書

形名 NUF-E201 NUF-E301

お客様	ふりがな ご芳名	様 ☎
	ご住所	〒
取扱販売店名・住所・電話番号		印
保証期間	お買いあげ日	年 月 日より 本体は1年間

- 本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
- 保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき記入のない場合はお買いあげの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。
- 保証書にご記入いただいた住所などの情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、「個人情報保護法」及び当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   - （イ）本書のご提示がない場合。
   - （ロ）本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   - （ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   - （ニ）お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   - （ホ）火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
   - （ヘ）一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障・損傷。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

◆この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買いあげの販売店にお問い合わせください。

◆保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきましてくわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

株式会社 山善　家庭機器営業本部

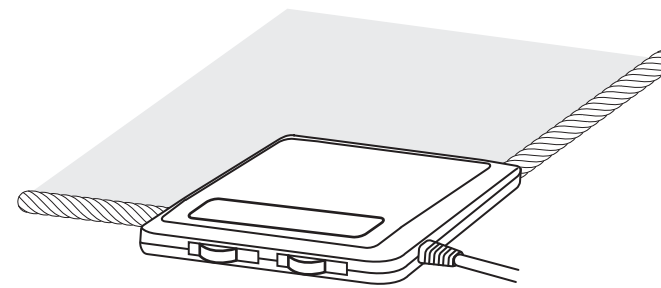
関東営業部　〒116-0012　東京都荒川区東尾久3-26-5　岩沢第一ビル2階　TEL　03-5692-5261
大阪営業部　〒550-8660　大阪市西区立売堀3-2-5　TEL　06-6534-3167
名古屋営業部　〒456-8588　名古屋市熱田区白鳥2-10-10　TEL　052-682-1236
九州営業部　〒812-0016　福岡市博多区博多駅南2-9-11　TEL　092-431-7336
東北営業部　〒984-0015　仙台市若林区卸町3丁目7番7号　TEL　022-284-7605

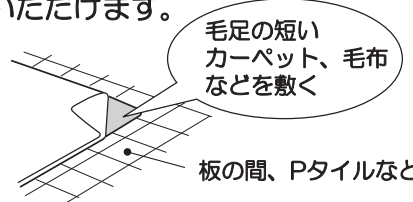
取扱説明書
（保証書付き）

電気カーペット

形　名
NUF-E201
NUF-E301

このたびは当社の電気カーペットをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。
特に、「安全上のご注意」は必ず読んで正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

目次

仕　様

形　名	NUF-E201		NUF-E301	
定格電圧	交流100V-50/60Hz			
定格消費電力	500W		720W	
本体寸法	約176cm×176cm		約235cm×195cm	
本体表面材質	ポリエステル100%			
コード	ビニルキャブタイヤコード　約1.5m			
温度調節目盛	強	中	強	中
カバー表面温度	約45℃	約35℃	約45℃	約35℃
消費電力量	約293Wh	約210Wh	約397Wh	約271Wh

※表面温度及び消費電力量は、日本電機工業会の測定方法に基づいて測定した値です。
実際に使用されるときは、室温、床面などの部屋の構造や使用状態で多少異なります。
・表面温度：室温20℃で、畳の上にカーペットを広げ、3kg荷重を加えた状態での測定値です。
・消費電力量：室温約15℃で、畳の上にカーペットを広げ5時間通電したときの平均値です。

09.06

知っておいていただきたいこと

ご注意

熱に弱い敷物、床材(Pタイルや寄せ木など)や熱をとられやすい床面での場合。

毛足の短いカーペットや毛布などを下に敷いてお使いください。床材の変色や変形を防ぎ断熱効果でよりいっそう暖かくご使用いただけます。

毛足のある一般のカーペットの上で使用するとき。

カーペットが盛り上がったり移動することがあります。カーペットの下に、毛布やカーペットがずれない「ずれ防止シート」などを、敷くことをおすすめします。

家具やテーブルを置くとき。

普通のテーブルならそのまま置けますが、脚の細いものやとがったものは、カーペットを傷めますので、必ず当て板を脚に敷いてください。

- 椅子やピアノ、タンス、テレビなど重い物はのせないでください。

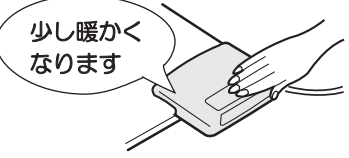
新しい畳の上でお使いのとき。

カーペット本体の下の畳が変色することがありますが青畳が直射日光で変色するのと同じ現象です。

特に冷たいところでお使いのとき。

必ず他の暖房器具と併用してお使いください。
ヒーターの熱がとられやすい場所では、正常に温度調節が出来ない場合があります。毛足の短いカーペットや毛布などを下に敷いてお使いください。

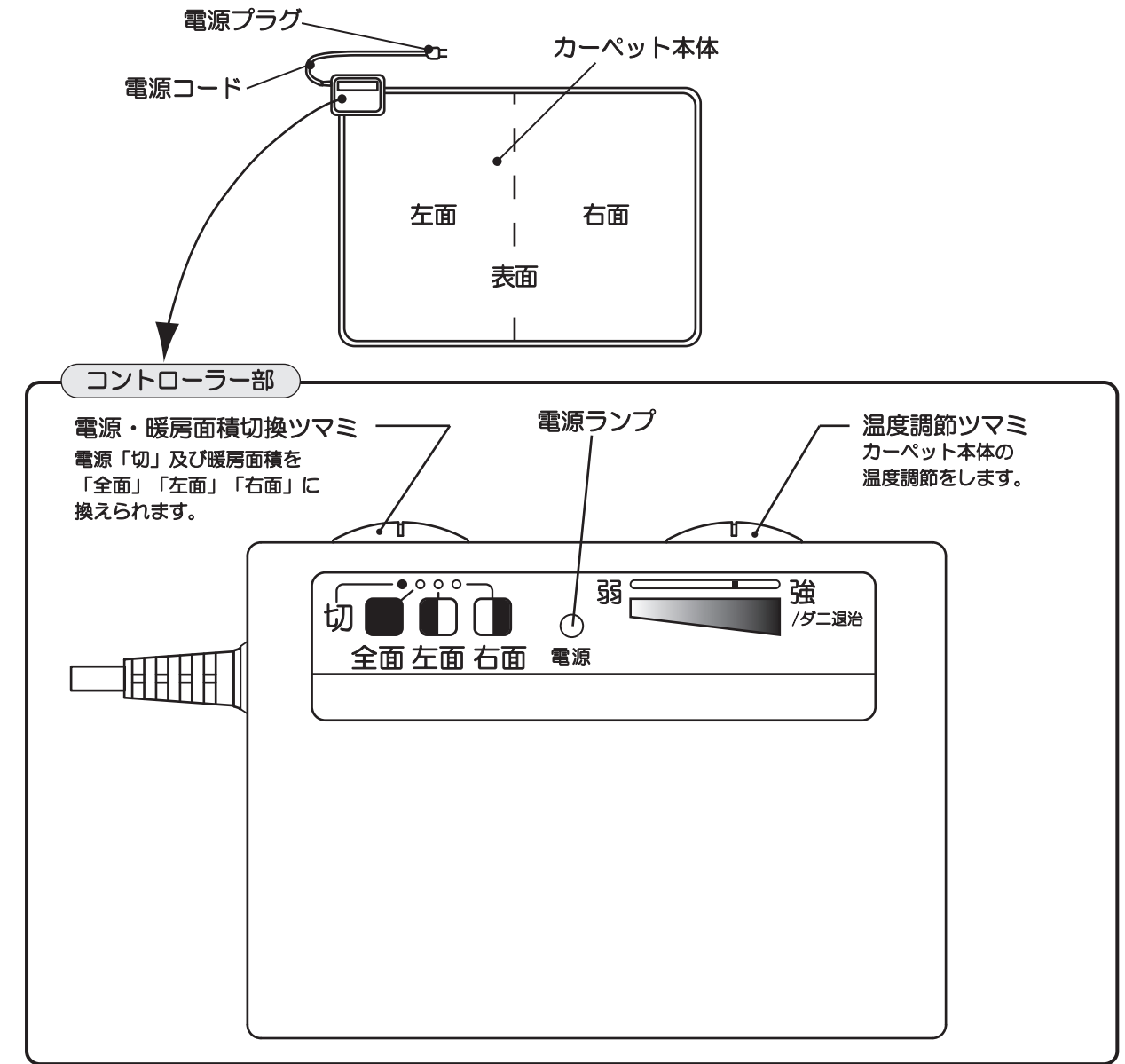
カーペットカバーの上に直接おすわりください。

座ぶとん、座いすなどは使わず、直接おすわりください。

はじめてお使いのとき。

遊び毛が出ることがありますが、一般のカーペットと同様に掃除機で取り除くと、徐々に目立たなくなります。

- 通電初期に少し接着剤が臭う場合がありますが、徐々に消えていきます。

使用中、コントローラー部が少し暖かくなりますが故障ではありません。

各部のなまえと使いかた

ご使用前の準備

1 カーペットを敷きます

平らな床面に広げてください。

- はじめは折りぐせがありますが、ご使用とともに目立たなくなります。
- 折り曲げたり、しわにしたままで使わないでください。

2 カバーを掛けます

- カバーをはずして使用しないでください。低温やけどの原因となります。

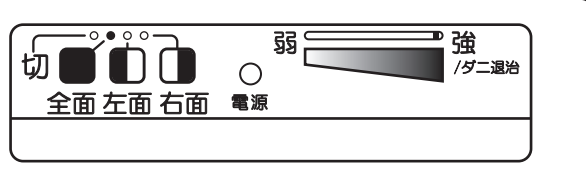
※お手持ちのカーペットカバーを必ずご使用ください。本体のみでご使用になりますと低温やけどの恐れがあります。

3 電源プラグをさし込みます

各部のなまえと使いかた

操作手順

1 暖房面積を選びます

電源・暖房面積切換ツマミを操作し
お好みの暖房面積に切り換えてください。
●電源ランプが点灯し、電源が入ります。

2 温度調節をします

温度調節ツマミをお好みの位置
（「弱」～「強」）にあわせてください。
●室温が高いときに電源・温度調節ツマミを
「弱」に近い位置にすると、通電しないことが
ありますが、故障ではありません。

切り忘れ防止タイマーについて（ランプ点滅について）

●電源投入（電源ランプ点灯）から6時間後、自動的に暖房運転が停止します。（電源ランプ点滅）

再度ご使用になるとき

●電源・暖房面積切換ツマミを一度「切」（電源ランプ消灯）にしてから、再度電源を入れ（電源ランプ点灯）お使いください。

やぐらこたつを併用されるときのお願い

●コントローラー部を保温しないでください。
やぐらこたつのふとんで長時間おおうと、安全装置がはたらき通電しなくなることがあります。

●やぐらこたつはカーペットの中央部に置いてください。
●やぐらこたつの温度調節つまみは「中」目盛以下にしてください。
「中」目盛以上の場合､やぐらこたつ内の温度が高くなりすぎ、カーペット側が通電しないことがあります。
（故障ではありません。）

知っておいていただきたいこと

外出するときや、使わないときは、コントローラー部の電源・温度調節つまみを「切」にしたあと、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。万一の事故の防止になります。

次のような使いかたは絶対におやめください。
やけど・感電・発火等につながります。

低温やけど、熱中症を防ぐために

就寝用暖房器具として使わないでください。 禁止

次のような方が使われるときは、温度を低めにするなど、つねに周囲の方が注意してあげてください。

乳幼児、お子様、お年寄り、ご病人、ご自分で温度調節できない方、皮膚の弱い方、深酒や疲労の激しい方、睡眠薬を使用された方

温度は低めに

●必ずカーペットカバーを敷いてご使用ください。

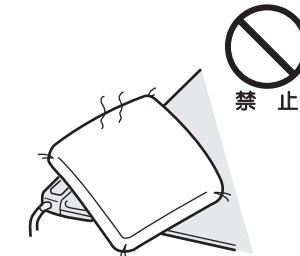
低温やけど、熱中症とは

比較的低い温度（40℃～60℃）でも長時間皮膚の同じ部分に触れていると、（使用状態や個人差によっても異なりますが）赤いはん点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。
さらに進むと汗をかききり脱水症状（水分、塩分の両方が欠乏した状態）となり、やがて体温が40℃まで上昇し、重篤な熱中症となる可能性があります。

一般のやけどは皮膚の表層だけですが、低温やけどは皮膚の深部におよぶのが特徴です。低温やけどをしたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

過熱による事故、故障、変色を防ぐために

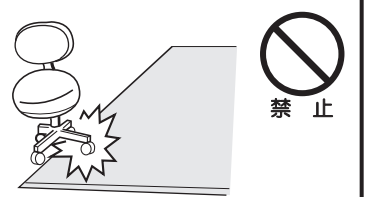
熱器具(やかん､炊飯器など）や暖房器具などをのせたり、近づけて使わないでください。
またアイロン台として使わないでください。 禁止

座ぶとんなど保温性のよいものをコントローラー部にのせないでください。安全装置がはたらき通電しなくなることがあります。 禁止

保温性のよい座ぶとんや座いすなどをのせたり、カーペット本体を折り曲げたり、しわにして使わないでください。 禁止

感電や故障を防ぐために

電源コードをたばねたり、本体の下に入れたりコードの上に保温性のあるものを長時間のせたりしないでください。
電源コードが過熱、破損したり、故障、火災の原因となります。

毛足のある敷物の上で使用するときはときどきカバー及び本体のしわをのばしてください。
部分的に温度が高くなり故障の原因になります。

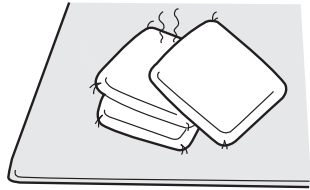
キャスター付いす等は、ヒーターを傷めますのでご使用にならないでください。

コントローラー部を引っ張ったり、激しい衝撃を加えないでください。

安全上のご注意

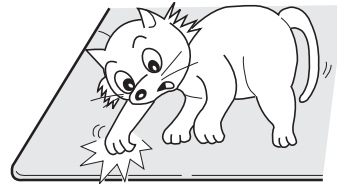
⚠ 注意

● 座布団など保温性のよいものを長時間同じ場所にのせないでください。

熱で置いたものや床材が変色することがあります。また、本体の故障の原因や表面温度がぬるくなる原因となることがあります。

禁　止

● 犬や猫などのペットの暖房用には使用しないでください。

ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。

禁　止

● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

プラグをコンセントから抜く。

● ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。

コントローラー部を傷め、過熱し火災の原因となることがあります。

禁　止

● アイロン台として使用しないでください。

熱で本体を傷め発火することがあります。

禁　止

● スプレー缶等を本体の近くに置かないでください。

爆発や火災の原因となります。

禁　止

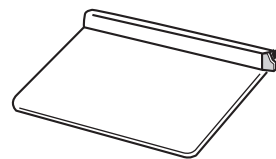
● 針やピンなどを差し込んだり、刃物などで傷をつけないでください。

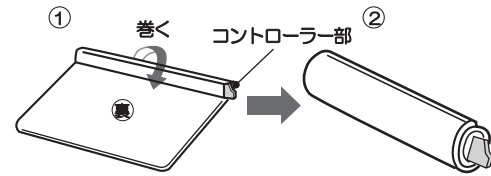
発熱体を傷め、火災や感電・故障の原因になります。

禁　止

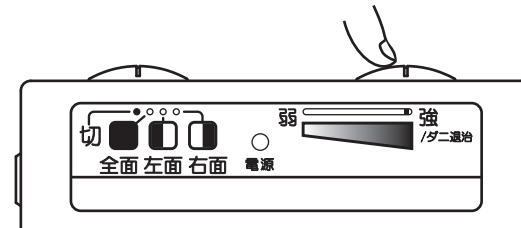
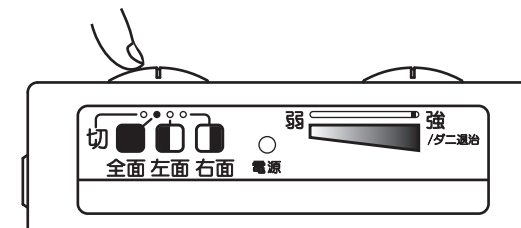
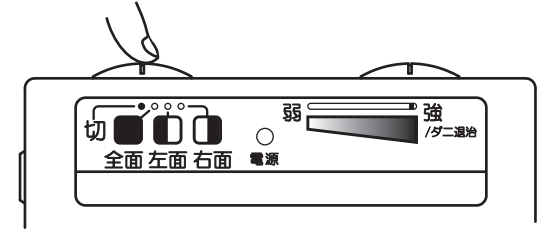
● 巻いたままや、折りたたんだままで使用しないでください。

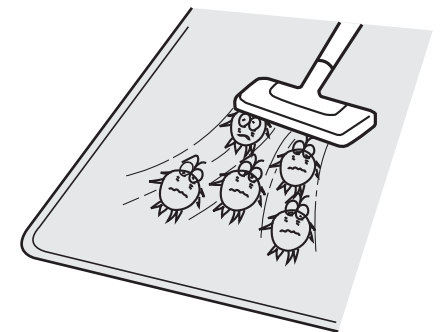
発熱体を傷め、火災や感電・故障の原因になります。

禁　止

ダニ退治のしかた

1 電源プラグをコンセントから抜きカーペット本体を巻きます。
（折りたたまないでください。）

カーペット本体の表面が外側になるように巻きます。

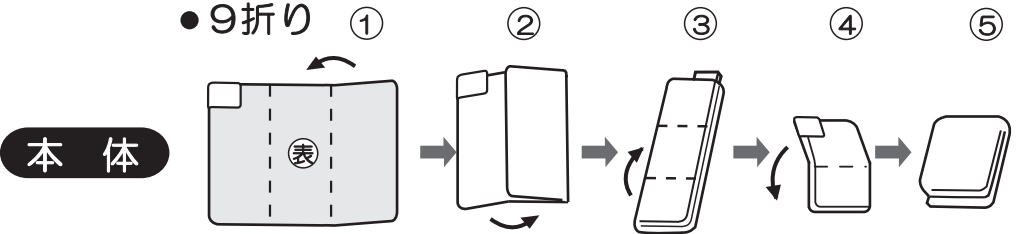
コントローラー部が中側にくるように巻きます。

2 電源プラグをコンセントに根元まで確実にさし込みます。
温度調節ツマミを「強/ダニ退治」にします。

3 電源・暖房面積切換ツマミを「全面」にします。

4 約2時間後、電源・暖房面積切換ツマミを「切」にします。

更に、反対側の面を同様の方法でするとより効果的です。

5 電気掃除機で吸い取る。

ダニの死がいもぜんそくなどの原因となりますので、できるだけ吸引力の強い電気掃除機で、ていねいに吸い取ってください。

お手入れと保管のしかた

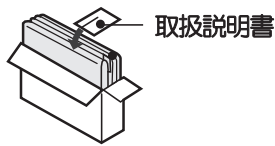
お手入れの手順

⚠ 注意
お手入れ前に必ず電源プラグを抜いてください。

1 カーペット本体表面のほこりを掃除機で取り除きます。

2 汚れは台所用中性洗剤をうすく溶かしたぬるま湯で布ぶきをします。

●とくにとれにくい汚れは市販のカーペットクリーナーを使いますと効果的です。

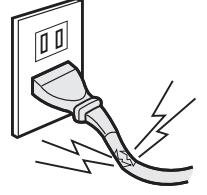
保管の手順

（食物のカスなどがついていると、保管中にカビなどが発生しやすいため、よく落としてください。）

1 電源・暖房面積切換スイッチを「全面」、温度調節ツマミを「強」で約3時間通電してカーペット本体を乾燥させます。

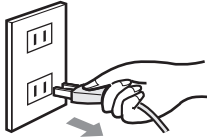
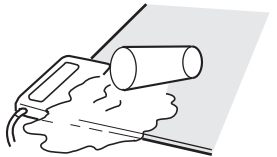
2 カーペット本体およびカバー付属の機種はカバーを図の順序で折りたたみます。

3 収納します。
取扱説明書と共にお買いあげのときの箱に入れます。

ご注意

●ドライクリーニングやカーペット本体の水洗いは絶対におやめください。
●シンナー・ベンジンなどの溶剤は絶対に使わないでください。

お願い

●ナフタリン、しょうのうなどの防虫剤は使わないでください。カーペットを傷める場合があります。
●保管は湿気が少なく、荷重のかからない所に保管してください。荷重がかかりすぎると、折りぐせがとれにくくなるばかりでなく、故障の原因となります。
●カーペットカバーは、必ず表生地が外側になるように折りたたんでください。裏面を外側にすると裏から糸が引っ張られてほつれることがあります。

安全上のご注意

⚠ 警告

● 交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたりしないでください。
また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁　止

●改造はしないでください。
修理技術者以外の人は、分解したり、修理をしないでください。
火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

● 電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。
感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。

⚠ 注意

●電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

プラグを持って抜く

● コントローラー部に水やお茶をこぼさないでください。
万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。